

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【299】
2. 日時：令和2年8月26日 13時30分～19時50分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

名倉安全管理調査官、植木主任安全審査官、岸野主任安全審査官、
津金主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、三浦主任安全審査官、
小野安全審査専門職、服部安全審査専門職、山浦技術参与

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 建築総括担当部長 他34名※

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書及び津波への配慮について、令和2年7月27日、7月30日、8月13日、8月18日、8月19日、8月21日、8月24日及び8月25日提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料】

- 質点系モデル及び3次元FEMモデルの固有値解析結果について、2次モード及び3次モードを比較及び考察する等して、説明性のより一層の向上の観点から解析モデルの妥当性を説明すること。

【タービン建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料】

- タービン建屋の基礎スラブの解析モデルについて、原子炉建屋等と異なり基礎スラブに接続される側面地盤ばねを考慮しない理由を詳細に説明すること。

【下位クラス施設の波及的影響の検討について】

- 解析モデルの頂部の境界条件について説明すること。

【水密扉の強度計算書】

- 水密扉の水圧作用高さの算定方法及び動水圧荷重の算出結果を説明す

ること。

(3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他
なし